

資料提供	
令和3年2月8日	
課名 担当者	土木建築総務課 岩田 昌文
電話	082-513-3811 (内線 3810)

広島県職員における新型コロナウイルス感染症の患者の発生について

1 概要

- 2月8日（月）に、本県職員において新型コロナウイルス感染症の患者が1名確認されました。

【土木建築局】

西部建設事務所 50歳代（居住地：広島市）

- 当該職員は、2月8日（月）にPCR検査を受け、当日陽性と判明しました。

（経過）

- ・ 2月5日（金） 通常どおり勤務
- ・ 2月8日（月） 体調不良により医療機関を受診した際にPCR検査を実施し、陽性が判明。

2 業務への従事状況

- 当該職員は、不特定多数の県民と接触する業務には従事していません。
- 他の職員等との接触状況については現在調査中ですが、同一フロアの職員1名が発熱等の症状を訴え、本日、PCR検査を受けており、結果判明まで自宅待機中です。

3 感染拡大防止に向けた対応

- 新たな感染を防ぐため、当該職員が所属する執務室等について、2月8日（月）に消毒を実施しています。
- 今後、保健所の指導等を踏まえ、検体採取・検査を進めていきます。
- 当面、西部建設事務所建設総務課及び建設業課の窓口では、書類の收受のみを行うなど、臨時の対応を取らせていただきます。
（詳細は、西部建設事務所《連絡先：082-250-8151》にお問い合わせください。）
- 県では、職員の接触機会の低減のため、空きスペースを活用した分散勤務や、テレワーク、時差出勤の活用に取り組んでおり、引き続き、職員の感染拡大防止策を徹底してまいります。

お 願 い

報道機関各位におかれましては、職員及び家族への人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。